

■ 「100年コート」拘りのものづくり ■

シルエット

裾まわりに少し広がりを持たせてスタイリッシュに仕上げています。

インバーテッドプリーツ

高い位置から始まるプリーツが美しいシルエットを描きます。プリーツ部分のボタンを外して着るとよりスタイリッシュになります。

スプリットラグランスリーブ

前から見るとセットインスリーブ、後ろから見るとラグランスリーブ。肩まわりと袖は細身でコンパクトですが中にジャケットを着ても程よいゆとりを感じていただけます。

袖口ベルトの位置

袖口から長めの距離を取ってつけられたベルトは、デザインとしてはもちろん、長年の着用で袖口が擦り切れた時、修理をしてもバランスを保てるよう配慮しています。

軽い着心地

軽い着心地を追求しています。そのためパターンや使用する芯地などにも細かい配慮を行っています。

美しい裾仕上げ

表にステッチが出ないように、裾は裾芯に縫い付けているため、すっきりとした印象となっています。

比翼式止めライナー

ライナーは止め釦のあたり、引っかかりを防ぐ比翼仕様となっています。

ライナーには吸湿発熱性を持つ中布を使用し、美しいシルエットを保ちつつ暖かさを実現します。

ライナーには制電性のあるポリエステル素材とウール素材を配色で使用しています。

裏地

制電性、質感に優れたキュプラ100%を使用しています。

チンフラップ

衿を立てた時にスタイリッシュに見え、極寒時には実用可能なチンフラップ仕様です。

衿裏のステッチ

衿はコートの顔！衿裏の山刺しステッチや台衿のステッチでしっかりと崩れにくい衿のラインが作られます。衿を立てた時も綺麗に着こなせます。

三本ステッチ & アンブレラヨーク

1960年代にヒットし、何度もメイクされた”ササールコート”の特徴である3本ステッチとアンブレラヨークを採用しています。

ベルト落ち止め

ウエストベルトが抜け落ちてしまわないように、ウエストベルトの裏側にもう1本小さいベルトがついています。

立つボタン

ボタンつけは手作業。根元をしっかりと巻いていて高さがありボタンを掛けやすく、丈夫です。

ボタンは質感を追求した水牛ボタンにロゴを刻印しています。

貫通ポケット

コート着用時にもパンツのポケットにアクセスできる便利なデザイン。

通常のポケットもついています。

内ポケット袋布にはモバイルポケット付きとなっています。

素材：先染めコットンギャバジン(綿100%)

上記はダブル前仕立てのトレンチコートタイプ(紳士服)の拘りのものづくりの一例です。

綿100%・耐久撥水

着込む程に味の出る良質の Cotton を使用。耐久撥水加工が施されているので、雨水などをはじきます(ドライクリーニング10回程度まで耐えることが可能)。

たて糸とよこ糸の色を変えることにより、深みのある色を表現。光沢もあり、上質感を引き立てます。